

中部運輸局・中部地方整備局



平成29年6月23日中部運輸局定例記者懇談会発表

連絡先：

中部運輸局	小笠原、上井、下平
	TEL 052-952-8045
中部地方整備局	森山、吉田
	TEL 052-953-8129

第1回観光ビジョン推進中部ブロック戦略会議の開催

～「明日の日本を支える観光ビジョン」の推進～

中部運輸局及び中部地方整備局では、関係省庁を含む多数の関係者との連携・調整を行いつつ、「明日の日本を支える観光ビジョン」掲載施策の具体的な取組の推進を図るため、従前の「訪日外国人旅行者の受入に向けた中部ブロック連絡会」を発展的に改組して、「観光ビジョン推進中部ブロック戦略会議」を平成29年4月19日に設置したところです。

このたび、藤井比早之国土交通大臣政務官を迎えて、第1回「観光ビジョン推進中部ブロック戦略会議」を下記のとおり開催します。本戦略会議では、地域から抽出した具体的な課題の現状把握、整理等を行うことを通じ、地域毎に異なる課題の解決を図るとともに、地域の特色を活かした観光振興のための環境を整備することとしています。

記

1. 日 時：平成29年6月26日（月）10:30～12:00
2. 場 所：名古屋合同庁舎1号館 11階共用大会議室
名古屋市中区三の丸2-2-1
3. 主な議題（予定）
 - （1）観光ビジョン推進中部ブロック戦略会議について
 - （2）中部ブロックにおける課題の中間取りまとめについて
 - （3）各県における観光振興の取組について
4. 構成員等
参考資料のとおり

※《取材について》

- ・会議の撮影は冒頭挨拶まで、傍聴は開始から終了まで可能です。
- ・取材ご希望の社は、事務局(中部運輸局観光部)まで事前のご連絡をお願いいたします。

配布先

東海交通研究会、静岡県政記者クラブ、福井県政記者クラブ、中部地方整備局記者クラブ

設置の背景

- 今後我が国の観光資源の魅力を高めていくためには、中長期的な視点に立った観光地域づくりを行っていく必要があるが、そのためには各地域においても関係省庁を含む多数の関係者との連携・調整を行うことが不可欠である。
- このため、既存の中部ブロック連絡会を発展的に改組し、平成29年4月19日に「観光ビジョン推進中部ブロック戦略会議」を設置。

戦略会議の実施体制

観光ビジョン推進中部ブロック戦略会議

- ・中部運輸局 ・中部地方整備局 ・大阪航空局
- ・東海農政局 ・中部経済産業局 ・東海総合通信局 ・中部地方環境事務所
- ・愛知県 ・静岡県 ・岐阜県 ・三重県 ・福井県
- ・名古屋市 ・静岡市 ・浜松市
- ・(公社) 日本観光振興協会中部支部
- ・(一社) 中央日本総合観光機構
- ・東海商工会議所連合会 ・(一社) 中部経済連合会
- ・(一社) 日本ホテル協会中部支部、神静山梨支部
- ・(一社) 全日本シティホテル連盟中部支部
- ・(一社) 日本旅館協会中部支部連合会
- ・(一社) 日本旅行業協会中部支部
- ・(一社) 全国旅行業協会中部地方支部長連絡会
- ・中部鉄道協会 ・中部バス協会 ・中部タクシー協会連合会
- ・東海北陸旅客船協会 ・東海旅客鉄道(株) ・セントレアAOC
- ・名古屋港管理組合 ・四日市港管理組合 ・中部国際空港(株)
- ・名古屋港外航クルーズ船誘致促進協議会 ・清水港客船誘致委員会
- ・(独) 日本貿易振興機構名古屋貿易情報センター
- ・(独) 国際観光振興機構(オブザーバー) ※朱書きは新規構成員

構成員

事務局

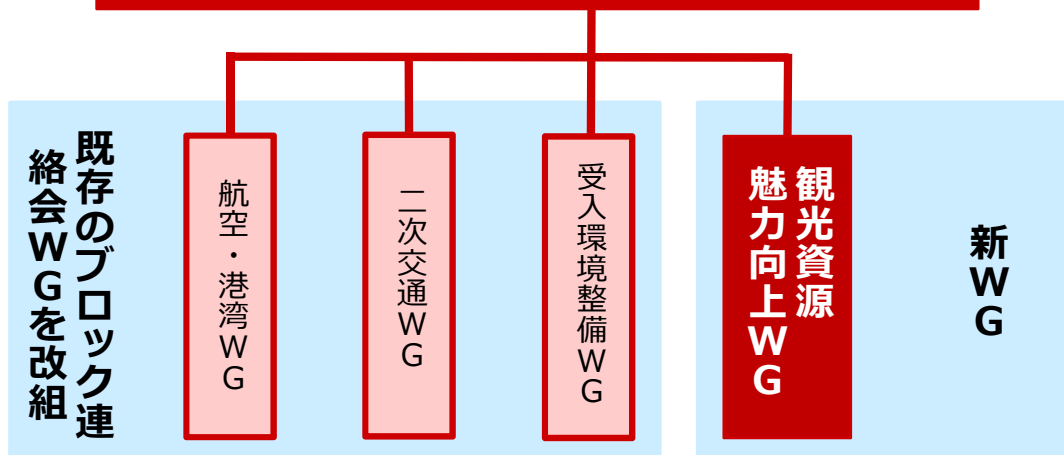
中部運輸局及び中部地方整備局

開催頻度

- 親会 年1回程度
- WG 年2～3回程度

観光資源魅力向上WGの新設

観光ビジョン推進中部ブロック戦略会議



- 観光資源魅力向上WGでは、観光ビジョン掲載施策の具体化の推進のために、必要な課題を議論する。

○検討課題の例

- ・国立公園の「ナショナルパーク」としてのブランド化
- ・景観の優れた観光資源の保全・活用による観光地の魅力向上
- ・滞在型農山漁村の確立・形成
- ・伝統工芸品の消費拡大
- ・通信環境の飛躍的向上 等